

ヴァロットン *Félix Vallotton*

—冷たい炎の画家—展

フェリックス・ヴァロットン(1865-1925)はスイス生まれ、パリで活躍した画家です。ヨーロッパにおける木版画復興の立役者でありながら、油彩画も多く残っています。研ぎ澄まされた観察眼を通して描かれた世界には、神秘的な虚構性や抑圧された暴力性が見え隠れし、その多面性と現代性が見る者を魅了します。

三菱一号館美術館では、6月14日～9月23日の会期で「ヴァロットン—冷たい炎の画家」展が開催されます。本展は、オルセー美術館をはじめフランス、スイスの美術館に散らばっている作品のほか、三菱一号館美術館が所蔵する60点の木版画などが見られる日本初の回顧展です。

この展覧会の見どころについてのセミナーを千代田図書館で開催します。ヴァロットンの生涯を交え、担当学芸員さんにお話しいただきます。

フェリックス・ヴァロットン《ボール》
1899年、油彩／板に貼り付けた厚紙、48×61cm、パリ、オルセー美術館蔵 © Rmn-Grand Palais (musée d'Orsay) / Hervé Lewandowsky

- 日時：2014年6月20日(金) 14:00～15:30 (開場 13:30)
- 会場：千代田図書館 10階 特設イベントスペース
- 講師：杉山 菜穂子さん (三菱一号館美術館学芸員)
- 定員：20名、事前申込制、先着順
- 参加費：一般 1000円 千代田区民 700円 (鑑賞券つき)

※区民の方は、当日千代田区立図書館の貸出券または、住所のわかるものをご提示ください。

- 申込方法
 - ①電話 千代田図書館 03-5211-4289 (平日 10時～18時)
 - ②千代田図書館 10階カウンター (平日 10時～18時)
 - ③千代田区立図書館ホームページより Web 申込
※③は貸出券をお持ちの方のみ
- 受付開始：5月20日(火) 10:00～

